

スペシャルセミナー： 日本とノルウェーの 英語教育の比較 を開催しました



活動日時 2018年3月12日(月) 11:00-15:00

活動従事者 兼重昇



教育ビジョン研究センター（EVRI）は、日本とノルウェーの英語教育の比較をテーマにセミナーを開催しました。

セミナーの前半では、まず、Tony Burner先生（サウスイーストノルウェー大学）より、ノルウェーの英語教育における「Formative assessment（形成的評価）」の概念と介入的実践研究の結果について話題提供いただきました。「評価活動」として、形成的評価やピア評価などが有効であること、特に、上位英語学習者に対して、より有効であることなどが示されました。

続いて、梅木璃子氏（M2）に、英語による不平表現がどのように英語母語話者に捉えられるか、語用論的視点からの考察をしていただきました。文法的エラーよりも語用論的エラーに対して、英語母語話者は厳しく判断す

る傾向があることを指摘されました。

後半では、兼重准教授より、小学校教員の評価規準（観点）や基準の不明瞭さによって、適切な評価ができていない可能性が指摘されました。特に、教員研修でも評価について取り上げる必要性を提案されました。併せて、現在の日本における大学入試の変革についても概略を紹介されました。

続いて、有馬史織氏（M2）に日本人英語学習者の「英語での褒め言葉に対する反応」について発表していただきました。日本人英語学習者は、英語でどのように答えるかを十分に身につけていないことや、その褒め言葉を含む会話の文脈も反応の選択に大きく影響していることが指摘されました。

EVRIでは、各教科教育の国際共同研究を推進してまいります。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター（EVRI）

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI Facebook

